

研究研修部だより

令和2年7月31日
都立品川特別支援学校
発行者：杉本 順
担当：土屋 美奈

～第1号～

研究研修部より初めてのお便りとなります。今回は、研究研修部について御紹介します。

研究研修部は、教員の指導における専門性向上のため、研究と研修を推進しています。

私達は、以下のような研究・研修に日々取り組み、児童・生徒の自立と社会参加に向けた育成につなげています。

昨年度、「排せつ」「話す・聞く」「投げる・捕る」といった行動を獲得するための段階表『スモールステップ表』を話し合って作成しました。今年度はスモールステップ表を使った授業研究に取り組んでいます。

校内研究

元特別支援学校教諭や療育機関、大学等の専門家の方々に、授業を見て頂き、アドバイスを受けます。教員は、自身の授業を振り返り授業改善し、より良い授業へとつなげています。

授業 アドバイザー

研究 研修

本校には、若手教員が多くいます。更に専門性を高められるよう、学年の教員間で若手教員の授業について話し合い、人材育成に努めています。

授業者 サポート 研修

摂食、教材、身体について等、高い専門性をもつ講師を本校にお招きして、教員向けに講演を開催しています。今年度はコロナのため中止となりました。

夏季 選択 研修